

1

地球の姿・人々の生活と環境

◆指導ページ P.2～7◆

【指導のねらい】

- ★大陸と大洋の名称と位置を理解させる。
- ★さまざまな地図の特徴を理解させる。
- ★さまざまな環境でくらす人々のくらしを理解させる。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 世界の姿⇒演習 1</p> <p>(1) 六大陸と三大洋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋は約7割, 陸地は約3割 ・三大洋…太平洋, 大西洋, インド洋 ・六大陸…ユーラシア大陸, アフリカ大陸, 北アメリカ大陸, 南アメリカ大陸, 南極大陸, オーストラリア大陸 <p>(2) 緯度と経度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緯度…赤道を0度として南北にそれぞれ90度 ・経度…本初子午線を0度として東西にそれぞれ180度 <p>(3) 地図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常は上が北を示す <p>(4) 世界の国々</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6つの州…アジア, ヨーロッパ, アフリカ, 北アメリカ, 南アメリカ, オセアニア ・国境…自然物(山脈や河川)を利用 経線や緯線を利用(アフリカ大陸の国々など) ・いろいろな国 内陸国…モンゴルなど 海洋国…イギリスなど 面積の大きい国…ロシア連邦など 面積の小さい国…バチカン市国など <p>2 人々の生活と環境⇒演習 2</p> <p>(1) 寒帯の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北極海沿岸, 短い夏にこけが育つツンドラ ・カナダ北部にイヌイット …夏はテント, 冬はイグルー, 狩り中心の生活→定住化 <p>(2) 冷帯(亜寒帯)の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏と冬の気温差が大, シベリアには針葉樹の森林タイガ, 永久凍土 <p>(3) 温帯の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季の変化がはっきり ○温帯(温暖)湿潤気候…季節風(モンスーン)の影響 ○西岸海洋性気候…偏西風と暖流の影響 ○地中海性気候…夏は乾燥, 冬に降雨 <p>(4) 熱帯の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一年じゅう気温が高い, 赤道付近に熱帯雨林, 雨季と乾季がある地域に草原(サバナ) <p>(5) 乾燥帯の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど雨が降らない地域にさばく, オアシスで農業 ・少量の雨が降る地域に草原(ステップ)→遊牧 <p>(6) 高地の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンデス山脈の高地でアルパカ・リャマの飼育 <p>(7) 世界の三大宗教</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仏教…アジアなど, 釈迦が開く, 教典は経 ・キリスト教…ヨーロッパ, 南北アメリカ, オセアニアなど イエス=キリストが開く, 教典は聖書 ・イスラム教…西アジア, 北アフリカなど, ムハンマドが開く 教典はコーラン, 断食, 豚肉を食べない 	<p>1 世界の姿</p> <p>(2) 緯度と経度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤道が通る場所を確認する。アフリカではギニア湾, アジアではインドネシア, 南アメリカではエクアドル(国名はスペイン語で「赤道」の意味), ブラジルのアマゾン川河口付近。 ・高緯度の地域では, 夏に太陽が地平線より深く沈まないため, 夜でもうす明るい白夜が見られる。 <p>(3) 地図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図は, 地球を平面に表したもので, すべてを正しく表すことができない。 ・緯線と経線が直角に交わった地図では, 赤道から北極や南極に近づくほど, 実際よりも面積や距離が拡大して表される。 ・中心からの距離と方位が正しい地図では, 中心の地点と任意の地点を直線で結ぶと, 2地点間の最短距離と中心から見た正しい方位がわかる。 <p>(4) 世界の国々</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカでは, 19世紀末にほとんどの地域がヨーロッパ諸国の植民地となった。その際に, 民族の分布などとは関係なく, 経線や緯線に沿って境界線を引き, それが現在も国境として利用されているため, アフリカには直線の国境をもつ国が多い。 ・第二次世界大戦後, アフリカ諸国は次々独立を果たし, 特に17か国が独立した1960年は「アフリカの年」といわれた。 ・いろいろな国 ○面積の大きい国…ロシア連邦, カナダ, アメリカ合衆国 ○面積の小さい国…バチカン市国, モナコ, ナウル ○人口の多い国…中国, インド, アメリカ合衆国 ○人口の少ない国…バチカン市国, ツバル, ナウル <p>2 人々の生活と環境</p> <p>(2) 冷帯(亜寒帯)の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シベリアでは, 暖房などの熱で永久凍土が解けないように高床になっている建物が多い。 <p>(3) 温帯の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフ ○温帯(温暖)湿潤気候…北半球では気温と降水量が山型 ○西岸海洋性気候…1年を通して降水量がほぼ一定 ○地中海性気候…冬より夏の降水量が少ない ・西岸海洋性気候 …ヨーロッパ北西部など大陸西岸。ヨーロッパでは, 暖流の北大西洋海流の上を吹く偏西風の影響で, 同緯度の大陸東岸と比べて冬は温暖な気候となっている。 ・地中海性気候 …地中海沿岸など。夏は高温で乾燥するためぶどうやオリーブなどの果樹栽培が行われ, 温暖で雨の降る冬は小麦の栽培が行われている。 <p>(7) 世界の三大宗教</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教 …日本には1543年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが伝えた。 ・イスラム教 …1日5回聖地のメッカに向かって礼拝。イスラム暦の9月(ラマダン)に日の出から日没まで断食。

【指導のねらい】

- ★各地域の自然や文化を理解させる。
- ★各地域の産業を理解させる。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 アジア・ヨーロッパ・アフリカ⇒演習1</p> <p>(1) アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然…ヒマラヤ山脈, チベット高原, 長江, 黄河 ・中国…人口の約9割が漢族, 沿岸部に経済特区(経済特別区) ・インド…IT産業, 自動車産業 ・東南アジア…プランテーションで天然ゴムなどを栽培 ASEAN(東南アジア諸国連合)を結成 ・西アジア…OPEC(石油輸出国機構)を結成 ・アジアNIES(新興工業経済地域) …韓国, 台湾, 香港, シンガポールで1970年代に工業発展 <p>(2) ヨーロッパ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然…アルプス山脈, ライン川 スカンディナ비아半島にフィヨルド ・農業 ○地中海式農業…夏は乾燥に強いぶどうなど, 冬は小麦など ○混合農業…穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせた農業 ○酪農…乳牛を飼育し, 乳製品を生産 ・EU(ヨーロッパ連合) ○1967年 ヨーロッパ共同体(EC) ○1993年 マーストリヒト条約→ヨーロッパ連合(EU) ○2002年 共通通貨ユーロの流通 ・ロシア連邦 …パイプライン→原油・天然ガスをヨーロッパ諸国へ輸出 <p>(3) アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然…赤道付近に熱帯雨林, 北部にサハラさばく ・歴史…かつてほとんどの地域がヨーロッパの植民地 ・産業…カカオなどプランテーション農業, レアメタルの産出 ・南アフリカ共和国 …かつて黒人を差別するアパルトヘイト(人種隔離政策) 	<p>1 アジア・ヨーロッパ・アフリカ</p> <p>(1) アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国 ○人口 …中国には漢族のほか50をこえる少数民族がおり, 自治区とよばれる行政区をつくっている。 ○経済特区 …アモイ, スワトウ, シェンチェン, チューハイ, ハイナン島が指定されている。外国の資本や技術を導入するため, 税金などの面で優遇されている。 <p>(2) ヨーロッパ</p> <ul style="list-style-type: none"> …第二次世界大戦後, 国力が弱ったヨーロッパの地位向上をめざし経済統合の動き。 1948年 ベネルクス関税同盟結成 1967年 EEC(ヨーロッパ経済共同体), EURATOM(ヨーロッパ原子力共同体), ECSC(ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体) 3つの組織が合併 ↓ EC(ヨーロッパ共同体)を結成 1993年 マーストリヒト条約→EUに発展 <p>(3) アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アパルトヘイト …職業や教育, 居住地などさまざまな分野で黒人を差別。各国は抗議のため貿易を制限するなどし, 1991年にようやく政策が撤廃された。
<p>2 北アメリカ・南アメリカ⇒演習2</p> <p>(1) アメリカ合衆国</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然…西部にロッキー山脈, 東部にアパラチア山脈 ミシシッピ川, プレーリー, グレートプレーンズ ・人口構成…17世紀以降ヨーロッパから移民, アフリカ系, アジア系のほか, 近年ヒスパニックが増加 ・農業…地域の環境に合った農産物を生産(適地適作) 企業的な農業 ・工業 ○大西洋岸・五大湖沿岸で重化学工業が発達 ○サンベルトでハイテク産業 ○シリコンバレーにコンピューター関連の産業 ○多国籍企業…世界各地に拠点, 世界的規模で経済活動 <p>(2) 南アメリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然…中央部にアマゾン川, 東部にブラジル高原 西部にアンデス山脈 ・アマゾン川流域…焼畑農業 ・民族…先住民インディオ 白人と先住民の混血メスチソ(メスティーンソ) ・農業…ブラジルでバイオエタノール(バイオ燃料), コーヒー パンパで牧畜, 小麦の栽培 ・鉱工業…鉱産資源が豊富, ブラジルで工業化 	<p>2 北アメリカ・南アメリカ</p> <p>(1) アメリカ合衆国</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒスパニック …メキシコやプエルトリコなどラテンアメリカからやって来た, スペイン語を話す人々。 ・サンベルト …1970年代から発達した北緯37度以南の新しい工業地域。温暖な気候, 豊富な労働力, 安い土地にめぐまれた。シリコンバレーはサンフランシスコ郊外のサンノゼ近郊にあり, コンピューターや半導体関連の研究所や企業が集中している。 <p>(2) 南アメリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼畑農業 …森林や草原を焼き払ってできた灰を肥料として作物を栽培。場所を移動して焼畑を行ううちに前に焼畑を行った場所が再び草原や森林となる。 ・バイオエタノール …とうもろこしなど植物からつくられるアルコール燃料で, 植物由来の燃料であることから, 成長過程で二酸化炭素を吸収しており, 燃やしても地球温暖化の原因となる二酸化炭素が増えないとされている。

3

文明のおこりと古代国家のあゆみ

◆指導ページ P.14～19◆

【指導のねらい】

- ★各文明の特徴を理解させる。
- ★日本の成り立ちを、大陸との関係と合わせて理解させる。
- ★各時代の政治、文化を理解させる。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 文明のおこり⇒演習 1</p> <p>(1) 人類のおこり…猿人→原人→新人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧石器時代…打製石器, 狩りや採集の生活 ・新石器時代…磨製石器・土器, 農耕や牧畜の生活 <p>(2) 古代文明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エジプト文明…ナイル川, 象形文字, ピラミッド, 太陽暦 ・メソポタミア文明…チグリス川・ユーフラテス川 くさび形文字, ハムムラビ法典, 太陰暦 ・インダス文明…インダス川, モヘンジョ・ダロの都市遺跡 ・ギリシャ・ローマの文明…ギリシャに都市国家(ポリス) ローマ帝国が地中海一帯を支配 ・中国文明 <ul style="list-style-type: none"> ○殷…黄河流域, 青銅器, 甲骨文字 ○周…鉄製農具, 春秋・戦国時代に孔子が儒教 ○秦…始皇帝, 兵馬俑, 万里の長城 ○漢…シルクロード(絹の道)を通してローマ帝国と交易 <p>(3) 日本の旧石器時代…大陸と陸続き, 打製石器</p> <p>(4) 縄文時代</p> <ul style="list-style-type: none"> …現在の日本列島形成, 磨製石器, 縄文土器, たて穴住居, 貝塚, 土偶, 狩りや採集の生活, 三内丸山遺跡 <p>(5) 弥生時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲作・鉄器・青銅器の伝来, 高床の倉庫, 吉野ヶ里遺跡 ・小国の分立…紀元前後に100あまりの国 1世紀に奴国が漢から金印(漢委奴国王) ・邪馬台国…3世紀に卑弥呼が魏に使い <p>(6) 大和政権(ヤマト王権)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大王を中心に豪族が連合政権 ・古墳文化…前方後円墳, 大仙(山)古墳(仁徳陵古墳), はにわ ・大陸との関係…渡来人が漢字・儒教・仏教などを伝える <p>2 古代国家のあゆみ⇒演習 2</p> <p>(1) 飛鳥時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖徳太子…十七条の憲法, 冠位十二階, 遣隋使 ・飛鳥文化…聖徳太子が法隆寺を建立 ・大化の改新 …中大兄皇子・中臣鎌足ら→蘇我氏打倒, 公地公民 ・律令国家…大宝律令(701年), 班田収授(の)法 <p>(2) 奈良時代…平城京</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農民の負担…租(稲), 調(特産物), 庸(布), 九州に防人 ・聖武天皇…都に東大寺, 国ごとに国分寺・国分尼寺 ・墾田永年私財法…開墾地の私有を認める→私有地(荘園) ・天平文化…東大寺正倉院, 万葉集(和歌集), 古事記・日本書紀(歴史書), 風土記(地理書) <p>(3) 平安時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桓武天皇…平安京に都を移す, 坂上田村麻呂→征夷大將軍 最澄が天台宗, 空海が真言宗を伝える ・摂関政治…娘を天皇のきさきとし, 生まれた子を天皇にたて, 摂政・関白として政治 ・遣唐使の停止…唐のおとろえ→菅原道真の提案で停止 ・国風文化…寝殿造の屋敷 仮名文字→紫式部「源氏物語」, 清少納言「枕草子」 ・浄土信仰…阿弥陀仏にすがる, 平等院鳳凰堂 	<p>1 文明のおこり</p> <p>(2) 古代文明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文明が発達した地域は, いずれも大河の流域で気候が暖かく農耕に適していた。 ・エジプト文明とメソポタミア文明のおこった地域は, ヨーロッパから見て「太陽の昇る土地」という意味でオリエントとよばれた。 <p>(3) 日本の旧石器時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本ではかつて旧石器時代がなかったと考えられていたが, 1949年に相沢忠洋が赤土の地層(関東ローム層)から打製石器を発見したことがきっかけとなって岩宿遺跡が発掘され, 日本にも旧石器時代があったことが明らかになった。 <p>(5) 弥生時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大陸から稲作が伝わると人々の生活に変化が現れた。人々は定住するようになり, むらがつくられ, 富をもつ者ともたない者との間に身分の差がうまれた。やがて, 有力なむらがまわりのむらを従えて国をつくるようになり, 人々を支配する王が現れた。 <p>(6) 大和政権(ヤマト王権)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古墳のまわりには, はにわが置かれたほか, 副葬品として鏡や馬具, 農具などがおさめられた。 ・大和政権の王は, しばしば倭の王としての地位と, 朝鮮半島での支配権を認めてもらうために, 中国の南朝に使いを送っていた。 <p>2 古代国家のあゆみ</p> <p>(1) 飛鳥時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冠位十二階 …役人の位として, 徳・仁・礼・義・智をそれぞれ大小に分け12の位をつくり, 冠の色で区別し, 個人の能力や功績に応じて位を授けた。 ・大化の改新 …聖徳太子の死後, 蘇我氏が独裁的な政治を行っていたことから, 中大兄皇子・中臣鎌足らが蘇我蝦夷・入鹿をたおし, 改革を始めた。この改革では, それまで豪族がもっていた土地や人民を国が直接支配するとした。 ・班田収授法 …6年ごとにつくられる戸籍にもとづいて, 良民の男子には2段, 良民の女子にはその3分の2, 奴婢には良民の男女のそれぞれ3分の1の口分田があたえられた。口分田は死ぬと国に返させた。 <p>(2) 奈良時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖武天皇 …仏教の力で国を守ろうと, 国ごとに国分寺・国分尼寺を建てた。また, 都には総国分寺として東大寺を建て, 本尊として大仏をつくらせた。東大寺の正倉院には聖武天皇の遺品などがおさめられている。 <p>(3) 平安時代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・摂関政治 …藤原氏は, 大化の改新で活躍した中臣鎌足の子孫。娘を天皇のきさきとして親戚関係を築く一方で, 有力な貴族を退けていった。

【指導のねらい】

★武家政権の成立，鎌倉時代の文化を理解させる。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 武士のおこり⇒演習 1</p> <p>(1) 武士のおこり ・有力な農民の武装→武士団の形成，源氏と平氏</p> <p>(2) 武士による反乱 ・関東で平将門，瀬戸内で藤原純友が反乱 ・平泉で奥州藤原氏が栄える</p> <p>(3) 荘園の増加 ・地方の武士が荘官として荘園を支配 ・公領で武士が犯罪の取りしまり，年貢の取り立て</p> <p>(4) 院政…白河天皇が退位して上皇となったのちも政治を行った</p> <p>(5) 武士の政権の成立 ・保元の乱…天皇と上皇の対立 ・平治の乱…平清盛が源義朝に勝利 ・平清盛の政治 ○武士として初めて太政大臣 ○日宋貿易…兵庫の港(大輪田泊)を修築，航路の整備 ・平氏の滅亡…壇ノ浦で源氏に滅ぼされる</p> <p>2 鎌倉幕府の成立⇒演習 2</p> <p>(1) 鎌倉幕府 ・守護と地頭…源頼朝が国ごとに守護，荘園・公領に地頭 ・幕府の成立…源頼朝が1192年に征夷大將軍 御家人と御恩・奉公の関係 ・執権政治 …源氏の将軍が3代で絶える→北条氏が執権として政治 ・承久の乱…後鳥羽上皇が挙兵，幕府が勝利 →朝廷の監視，西国の統制のため六波羅探題設置 ・御成敗式目(貞永式目)…1232年，北条泰時が制定</p> <p>(2) 元寇 ・文永の役(1274年)・弘安の役(1281年)→御家人の窮乏 →徳政令→鎌倉幕府の衰退</p> <p>(3) 鎌倉幕府の滅亡…後醍醐天皇らが幕府を滅ぼす</p> <p>(4) 鎌倉時代の社会…二毛作，定期市の始まり</p> <p>(5) 鎌倉文化 ・仏教…浄土宗(法然)，浄土真宗(親鸞)，時宗(一遍) 日蓮宗(日蓮)，禅宗(栄西，道元) ・文学…平家物語(琵琶法師)，新古今和歌集，徒然草 ・建築物…東大寺南大門 ・彫刻…金剛力士像(運慶ら)</p>	<p>1 武士のおこり</p> <p>(4) 院政 ・白河天皇は，天皇を退いたのちも上皇として政治を行った。 上皇の御所を院といったことから，上皇による政治を院政という。</p> <p>(5) 武士の政権の成立 ・平氏は1156年の保元の乱，1159年の平治の乱で台頭した。 平清盛が太政大臣になってからは平氏一門が高位高官をかため，平氏でなければ人にあらずといわれるほどであった。そのため，平氏に対して不満をもつ者もいた。この平氏の繁栄から没落までを描いたのが，鎌倉時代の「平家物語」である。</p> <p>2 鎌倉幕府の成立</p> <p>(1) 鎌倉幕府 ・御成敗式目 …頼朝以来の慣習をまとめた最初の武家法で，のちの武家法に大きな影響をあたえた。</p> <p>(2) 元寇 ・元寇は外国との戦いだったことから，幕府は御家人に十分な恩賞(土地)を与えることができず御家人は困窮した。幕府は，御家人を救うために徳政令を出したが，かえって混乱を招いた。</p> <p>(4) 鎌倉時代の社会 ・鎌倉時代には西日本で二毛作が始まり，牛馬耕が行われるようになった。交通の要所では定期市も開かれるようになった。</p>